

県営住宅入居申込書

新潟県知事様
新潟県住宅供給公社理事長様

年 月 日

申込者 郵便番号
住所

氏名 印

電話番号 自宅
携帯
勤務先

下記のとおり県営住宅に入居したいので、新潟県営住宅条例第9条第1項(第52条において準用する第9条第1項)の規定により、関係書類を添えて申し込みます。
なお、この申込書の記載内容が事実と相違するとき、又は申込者(現に同居し、又は同居しようとする親族を含む。)が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)であることが判明したときは、入居の決定をされず、又は取り消されても異議ありません。
また、申込者(現に同居し、又は同居しようとする親族を含む。)が暴力団員であるか否かの確認のため、警察本部に照会がなされることに同意します。

Form with multiple sections: 申込住宅, 優先入居該当事項, 続柄, 本人, 同居同居しようとする親族又はその親族, 扶養同居親族等, 単身入居該当事項, 住宅の困窮状況, 現在の居住状況, 暴力団員ではないことの確認, 条例第6条第1項第2号ア又はイ該当事項, 収入月額(所得額) - 控除額 / 12 = 円 判定 適・不適

注 1 ※印欄は、記入しないこと。
2 「優先入居該当事項」欄、「単身入居該当事項」欄及び「条例第6条第1項第2号ア又はイは該当事項」欄は、該当する番号を○で囲むこと。
3 新潟県住宅条例施行規則第3条第3項の規定に該当する場合は、添付書類の1,3及び5(添付書類にあつては身体障害者若しくは精神障害者であることを証する書類又は生活保護法による被保護者であることを証する書類に限る。)の添付を省略することができる。
添付書類: 1. 住民票の写し 2. 住宅困窮を証する書類 3. 知事が指定する期間に係る収入額を証する書類 4. 申込者に婚姻の予約者がある場合は、婚姻の予約を証する書類 5. 条例第6条第1項第2号ア若しくはイ、第2項又は第3項のいずれかに該当する場合は、その事実を証する書類

申 込 確 認 書

「2019年県営住宅申込みのご案内」を参照のうえ、下記の条件に該当する場合は□の中にチェック（✓、○）をしてください。

県営住宅に入居できる方は、原則として下記のすべての条件を満たしていることが必要です。

- ① 申込者は、成人である。
- ② 持ち家がない。（□持ち家はあるが、売却や取り壊しが決まっている。）
- ③ 新潟市内の公営住宅の入居者でない。
（□ただし、入居名義人の同居親族が世帯分離する場合は、申し込みが可能です。）
- ④ 過去、県営住宅に入居していた際の家賃滞納がない。
- ⑤ 独立の生計を営んでいる（被扶養者のみでの入居はできません。）。
また、結婚している場合は配偶者と同居する（夫婦の別居はできません。）。
- ⑥ 親族と同居して入居する。
または自活可能な単身者で、次のいずれかに該当する。
（必要な介護を受けることにより、単身での生活が可能な方を含みます。）
1. 申込締切日現在、60歳以上の方。
 2. 身体障害者手帳1級から4級のいずれかを持っている。
 3. 精神障害者保健福祉手帳1級から3級のいずれかを持っている。
 4. 上記精神障害の程度に相当する療育手帳を持っている。
 5. 生活保護を受けている。
 6. 配偶者及び生活の本拠を共にする交際相手からの暴力（DV）による被害者（配偶者暴力相談支援センター等において保護を受けた、または配偶者等に対し裁判所からの保護命令が発せられてから5年以内の被害者）である。
 7. その他（戦傷病者、原爆被爆者、海外引揚者、ハンセン病療養所等の入所者）
 8. 災害等により住宅に困窮している。
- ⑦ 月額所得が入居基準である158,000円以下である。
または次のいずれかに該当する裁量世帯で、214,000円以下である。
- | |
|--|
| 裁量世帯（所得の上限が緩和される世帯）とは、次の世帯をいいます。
1. 申込締切日現在60歳以上の方のみの世帯、又は申込締切日現在60歳以上の方と18歳未満の方のみで構成される世帯。
2. 小学校就学前の子供がいる世帯
3. 身体障害者手帳1級から4級のいずれかをお持ちの方がいる世帯
4. 精神障害者保健福祉手帳1級から2級のいずれかをお持ちの方がいる世帯。
5. 上記精神障害の程度と同程度の知的障害者の方がいる世帯
6. その他（戦傷病者、原爆被爆者、海外引揚者、ハンセン病療養所等の入所者）
7. 災害等により住宅に困窮している方 |
|--|
- ⑧ 入居決定後、次の条件を満たす連帯保証人をつける。
- | |
|---|
| 申込み本人と同程度の収入がある方で次のいずれかの要件にあう方
1. 申込み本人の3親等以内の血族で、新潟市近隣に居住している方1名
2. 申込者または同居者の3親等以内の血族で新潟県内に居住している方と、新潟市内居住の知人の計2名 |
|---|

表面の県営住宅入居申込書と、上記に記載した事項は事実と相違ありません。

また、当選後の審査の結果、入居資格を充たさないと判明した場合は、当選を無効とされることについて了解しました。

年 月 日

申込者氏名

印